



# 『日本語教育』178号 (2021年4月発行) 特集テーマ

## 投稿募集

新規投稿申込期日：  
2020年8月20日(木)  
日本時間 23:59

[投稿要領等](#)

## 日本語教育学の輪郭を描く

本特集では、日本語教育学会の[理念体系](#)の社会的研究課題1「日本語教育学の『学問的専門分野』としての体系的枠組みの構築」に基づき、これまで日本語教育が何を構築してきたのかについて整理し、今後何が求められ、どのように再構築していく可能性があるのかについて論じることをテーマとします。

日本国内における外国人の受け入れに関する状況や制度は急激に変化しており、今後いっそう日本語教育の重要性や内容の充実が求められていくことが予想されます。また、海外においても日本語学習者を取り巻く環境は大きく変わってきており、日本語教育もその変化への対応を求められています。

今回の特集では、日本語教育に関する実践の変容、日本語教育研究や関連領域の変容、また、海外の日本語教育を取り巻く環境の変容などを整理した上で、今後どのように再構築し、日本語教育学の将来像の輪郭を描いていくのかという切り口の論文を募集します。国内外の会員の皆様からの意欲的なご投稿をお待ちしております。

学会誌委員会 特集担当：池田広子（代表），澤田浩子，原田三千代